2027 年度　臨床専門専修科生研修プログラム

講座名	口腔顎顔面外科学講座、口腔病態外科学講座
主任教授	口腔顎顔面外科学講座: 渡邊 章 口腔病態外科学講座: 菅原圭亮
プログラム責任者名 （プログラムの管理・運営）	渡邊　章（水道橋病院口腔外科部長）
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称	（公社）日本口腔外科学会認定　認定医 ただし、取得には学会が認定する機関に 3 年以上の在籍が必要である。 （口腔内科学会認定、口腔科学会認定医、口腔診断学会認定医、日本小児口腔外科学会認定医、日本顎関節学会認定医等の取得も可能である）
研修期間（入学時期）	１年間毎の更新（４月）
受入れ人数（総数）	各講座に確認すること。
指導医	（公社）日本口腔外科学会認定 指導医：片倉 朗、渡邊 章、菅原圭亮、吉田秀児、西山明宏、加藤 宏、林 宰央 専門医：小谷地雅秀、小山　侑、松崎勇佑、加藤禎彬
修了の認定要件	所定の研修プログラムを修了すること。

プログラムの目的

口腔外科学全般の知識、口腔外科の診療・手術における技能・態度、日常診療における基本的な診察技能を修得する。また、（公社）口腔外科学会が規定する認定医資格を取得する。

ユニット

口腔外科の臨床専門専修科生プログラム

一般目標（GIO）

（公益社団法人）日本口腔外科学会が規定する認定医資格を取得するための知識・技能・態度を修得する。

行動目標（SBOs）

１．（公社）日本口腔外科学会の指定する所定の診療実績の履修
２．（公社）日本口腔外科学会総会ならびに地方部会への参加と、筆頭発表者としての学会発表
３．（公社）日本口腔外科学会主催の教育研修会・セミナーへの参加
４．所定の救命救急研修への参加（BLS/ICLS など）
５．（公社）日本口腔外科学会に入会し、口腔外科全般の知識を修得

方略（ＬＳ）

１．講義・臨床見学・臨床実施
２．学会参加および症例報告ないし研究報告などの学会発表資料を作成
３．（公社）日本口腔外科学会主催教育研修会・ミニレクチャー・リフレッシュセミナーへの参加
４．日本 ACLS 協会、日本救急医学会ないし各種医療機関などが実施する救命救急研修会への参加
５．臨床研修（外来・病棟）・講義・自己研鑽

評価（ＥＶ）

１．診断・周術期管理・手術管理・経験手術に対する診療実績一覧表、担当症例報告書の提出、各ステップの指導医監督下の実地試験
２．学会発表および発表時の質疑応答
３．参加証明書写しの提出
４．研修修了書写しの提出
５．筆記試験・口頭試問・実施試験

プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準

上記研修プログラムを修了し、（公社）日本口腔外科学会が定めるその他の申請資格が揃えば、認定医資格の申請用件は満たされる。また、研修を重ねれば同学会認定専門医の取得も可能である。

問合せ先	口腔外科　医局長：　西山明宏　nishiaki@tdc.ac.jp 口腔顎顔面外科学講座：　幹事　有泉高晴　　ariizumitakaharu@tdc.ac.jp 口腔病態外科学講座：　　幹事　小谷地雅秀　koyachim@tdc.ac.jp